

松愛会寝屋川支部
 会員並びに御家族様

第108回史跡巡りのご案内 (守口市内の史跡巡り“パート6”)

<史跡解説> 清水良祐
 <世話役> 加藤眞一
 鍋倉康英

黄金色に染まった稲穂の刈取りが始まると、秋はいっそう深まり、汗ばむ季節の終わりにほっとしている今日この頃、季節の移り変わりのはやさを感じます。

さて、108回の守口市内の史跡巡り“パート6”は、守口駅を基点にして京阪電車に沿って、守口・土居～滝井駅までの東側にある史跡を巡ってまいります。

ご家族様お誘い合わせの上、お気軽にご参加下さい。元気なお姿でお会いできますことを楽しみにしております。

記

1. 日 時 平成19年11月8日(木曜日) 10時集合(雨天決行)
2. 集合場所 京阪守口市駅東改札口前
3. 史跡巡りの順路

守口駅⇔ 光明寺⇔ 勧正寺⇔ 東光町2丁目遺跡⇔
 (出発)

高瀬神社⇔ 高瀬川跡⇔ 大枝公園⇔ 大枝ポンプ場⇔
 (写真撮影) (昼食)

産須那神社⇔ 正福寺喜左衛門記念碑⇔ 清水公園⇔

八幡大神宮お旅所⇔ 護念寺⇔ 常称寺⇔ 高瀬寺⇔

土居駅(解散)
 14:30迄
4. 歩行距離 約3.5km
5. 参加費用 300円(当日集合場所にて徴収します)
6. その他
 - (a)史跡の解説書は当日配布します。
 - (b)昼食は各自ご持参下さい。
 - (c)雨天の場合土居商店街の食堂で各自食事をしてください。
 - (d)トイレットペーパーが設置されていてトイレが多く、各自ちり紙を持参ください。

第108回

史跡巡り

(守口市内 ハート6)

2007・10・18



伊藤支部長



解説 清水さん



- 光明寺－勸正寺－東光町2丁目遺跡
- ⇒高瀬神社－高瀬川跡－大枝公園
- ⇒産須那神社－正福寺－喜左衛門記念碑
- ⇒伝・和泉式部供養塔－寺方提灯踊発祥地
- ⇒誓願寺－両国町名継承碑－
- ⇒八幡大神宮御旅所－護念寺－常称寺
- ⇒馬場町遺跡－高瀬山釈迦寺



勸正寺

清水さんと
名コンビで解説する

「勸正寺」の奥様



定例行事

第三十八回 友呂岐会

その時々々の話題性のある施設・ミュージアム・工場を訪ね社会見学し、毎回好評の友呂岐会。

今回は、「省」昇格と初の女性大臣誕生、給油問題、テロ特措法等、話題の多い自衛隊と即席めんを発明し、昨年死去した偉大な創業者安藤百福さんのインスタントラーメン発明記念館と仙洞御料庄屋を勤めた旧西尾家住宅を見学した。十一月二十九日参加者八七名で満席のバス二台で出発。陸上自衛隊伊丹駐屯地では、概況説明と活動ビ



退役戦車

デオで自衛隊の任務と役割を学んだ後、史料館と施設・装備品を見学。退

火器を間近で見、手で触れ、その迫力に圧倒された。昼食は隊内食堂で隊員と同じメニューを体験喫食。

インスタントラーメン

発明館では世界中で年間八五七億食が消費される即席めんの独創的アイデアを展示パネルで学び、故安藤百福さんの偉業を偲んだ。

最後に約千四百坪という広大な敷地を有する旧西尾家住宅を訪ね、地域有志のボランティアガイドの方々の案内で主屋・茶室・離れ・庭など歴史



旧西尾家

文化を今に伝える貴重な

文化遺産を見学し帰途に着いた。ご夫婦十六組、初参加者十七名と内容も良く好評で有意義な一日であった。感謝！感謝！

第一〇八回 史跡巡り

今回は守口市と大阪市旭区の史跡を探訪した。

京阪守口駅に集合し高瀬神社、産土神社、光明寺など社寺十ヶ所、馬場町遺跡、喜左衛門記念碑など遺跡五ヶ所を巡り土居駅に至る行程であった。

特に高瀬神社は「延喜式」にも記載された古社で清掃の行き届いた境内に入ると清々しさを感じた。産土神社では神木「ミリンの木」にまつわる話を聞くことができ、興味深かった。

ところで「両国」という地名を聞いて両国橋とか両国国技館など、すぐ東京のイメージが浮かぶが、実は大阪にも「両国」は存在するのである。今回歩いた旭区の中にそれはあった。摂津と河内の国の国境に架かっていた両国橋に因んで名付けられたものだという。こういう小さな発見に遭遇することも史跡巡りの一つの楽しみだと思つた。

秋季 レクレーション

十月二五日、大安吉日、七三名の参加を得てバス旅行を楽しみました。今回は近畿地方を抜け四国へ足を伸ばしました。

朝のポツポツ雨が大鳴門橋到着時は何とも爽やかな空が迎えてくれました。小さな渦が消えては大きな渦が次々と変化する自然模様を観賞しました。次は待望の昼食時間！鳴門グラウンドホテルの見晴らしの良いゆつたりした部屋で宝楽焼御膳を十分堪能しました。徳島に入つて松平健主演の映画「バルトの楽園」のロケ村です。俘虜収容所ですが日本人所長と俘虜の心の通う生活と、当時の収容所が再現されていました。が残念ながら今年の三月で閉村になります。このすぐ近くに四国八十八霊場一番札所の霊山寺があり、お遍路姿の方達が般若心経を唱えられていました。往復のバスの中では到着当てクイズ、ビンゴゲーム、など退屈している間が無い楽しく盛り上がった一日でした。次回も同様楽しい企画をしたいと思つています。

パソコン同好会

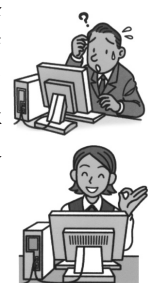
パソコンは魔法の機器である。多様な創作活動をしてくれる。ソフトの使い方が解ればこれほど便利なものは無い。インターネットは個人の知識を何倍にも何十倍にも増幅できる宝の山である。又パソコンを扱うことは、指先の運動から脳を刺激活性化し認知症の予防にも役立ち、介護予防に貢献できる。パソコンでより広い世界を知り、熟年者に目的意識と生甲斐を生み出す。この様な思いを同じくする仲間が集まり、パソコンの活用や楽しみ方を互いに勉強するサークルです。パソコンは頭で覚えるより身体で覚えるもの。五つ覚えるのも一晩眠れば四つ忘れる、日々少しの時間でもパソコンを触っていることがパソコン操作上達のポイントです。寝屋川支部には会員同志がお互いに勉強しながら教えたり教えられたりしてパソコンを楽しく使っている「ボードイ会」とリーダーがいて疑問や活用方法を楽しく勉強する「同好会」があります。パソコンを

同好会紹介

第四回展示会も無事好評に終わることが出来ました。尚、絵の好きな方、ご一報下さい。入会をお待ちしております。

絵画同好会

支部活動の一つとして発足。池澤氏の努力で八坂蓼沼靖夫氏を講師として「水彩画・油絵・絵ハガキ」の会として平成一五年九月に一三名で発足し今年で五年目を迎えることが出来ました。総合センターで月二回(第二・第四)水曜日の練習と年二回の野外での写生会などで現在一四名で楽しみながら勉強して年一回の成果発表会「展不会」を目標に頑張っております。



活用しての豊かな熟年人生と生涯学習として当サークルに入会しよう。

